

雲南広域連合広報誌



2021年3月15日発行

うんなん



Unnan Wide Area Union



#おうちでうんなんフォトコンテスト受賞作品

満開の桜がふわふわと可愛く、そこへ丁度朱色の列車がやってきたのでカメラにおさめました。
雲南市木次町で撮影（山崎成子さんの作品）

議会報告



令和2年12月25日、令和2年12月雲南広域連合議会定例会を開催し、議長に佐藤隆司議員が選出されました。



佐藤隆司議長

この議会には次の議案を提出し、いずれも原案のとおり承認・可決されました。

議決された事項

- **職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定の専決処分の承認を求めることについて**
令和2年人事院勧告等及び構成市町の対応に基づき、期末手当の支給率を下げるため所要の改正をしました。
- **雲南広域連合介護保険条例の一部を改正する条例について**
地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、保険料の延滞金に係る用語の整理を行うため所要の改正をしました。
- **雲南広域連合火災予防条例の一部を改正する条例について**
総務省令の一部を改正する省令の施行に伴い、急速充電設備に係る基準等の所要の改正をしました。
- **訴えの提起について**
消防救急デジタル無線整備に伴い、業者談合により被った損害の賠償請求に係る訴えを提起することについて議会の議決を得ました。
- **令和2年度雲南広域連合一般会計補正予算（第2号）**
既定額に歳入歳出7,156千円を追加し、総額を1,471,774千円（既定額の0.5%増）としました。

【主な内容】

- ・新型コロナウイルス感染防止対策事業……………8,000千円
- ・人件費……………△2,444千円
- ・消防総務管理費……………1,600千円

〔○〕…賛成 〔●〕…反対 〔-〕…欠席

採決結果	多賀法華	児玉幸久	松林孝之	田食道弘	上代和美	矢壁正弘	中林孝	高橋英次	藤原充博	早樋徹雄	内藤真一	大垣照子	岩田明人
承認	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-	○	-
可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-
可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-
可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-
可決	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-	○	-
可決	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-	○	-
可決	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-	○	-

●令和2年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算（第2号）

既定額に歳入歳出45,944千円を追加し、総額を8,195,298千円（既定額の0.6%増）としました。

【主な内容】

- ・人件費……………△158千円
- ・一般管理事業……………5,709千円
- ・地域密着型介護サービス給付費……………30,000千円
- ・施設介護サービス給付費……………10,000千円

●令和2年度雲南広域連合下水道事業会計補正予算（第2号）

①収益的支出の補正

- ・営業費用（人件費）……………△8千円

②流用することができない経費補正

- ・職員給与費……………△8千円

雲南広域連合議会12月定例会において、議会の構成替えがありました。
新たな構成については次のとおりです。

雲南広域連合議会構成表

議長	佐藤 隆 司〔雲南市〕	副議長	早 樋 徹 雄〔飯南町〕	
委員会名	委員長名	副委員長名	市 町 名	委 員 名
総務常任委員会 (7人)	岩 田 明 人 〔奥出雲町〕	高 橋 英 次 〔飯南町〕	雲 南 市	児 玉 幸 久 矢 壁 正 弘 中 林 孝 博
			奥出雲町	藤 原 充 博 岩 田 明 人
			飯 南 町	高 橋 英 次 早 樋 徹 雄
			雲 南 市	多 賀 法 華 松 林 孝 之
			奥出雲町	上 代 和 美 佐 藤 隆 司
			飯 南 町	田 食 道 弘 大 垣 照 子
厚生常任委員会 (7人)	内 藤 眞 一 〔飯南町〕	松 林 孝 之 〔雲南市〕	雲 南 市	松 林 孝 之 中 林 孝 博
			奥出雲町	藤 原 充 博 大 垣 照 子
			飯 南 町	早 樋 徹 雄 内 藤 眞 一
			雲 南 市	松 林 孝 之 中 林 孝 博
			奥出雲町	藤 原 充 博 大 垣 照 子
			飯 南 町	早 樋 徹 雄 内 藤 眞 一
議会運営委員会 (6人)	中 林 孝 〔雲南市〕	大 垣 照 子 〔奥出雲町〕	雲 南 市	松 林 孝 之 中 林 孝 博
			奥出雲町	藤 原 充 博 大 垣 照 子
			飯 南 町	早 樋 徹 雄 内 藤 眞 一
監 査 委 員 (議会選出)	藤 原 充 博〔奥出雲町〕			

採 決 結 果

議案の賛否状況です。なお、佐藤隆司議長は裁決に加わりませんでした。

議 案 名
職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定の専決処分の承認を求めることについて
雲南広域連合介護保険条例の一部を改正する条例について
雲南広域連合火災予防条例の一部を改正する条例について
訴えの提起について
令和2年度雲南広域連合一般会計補正予算(第2号)
令和2年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算(第2号)
令和2年度雲南広域連合下水道事業会計補正予算(第2号)

議会報告

令和3年
2月
定例会

令和三年二月十九日、令和三年二月雲南広域連合議会定例会を開催しました。本会議の冒頭で新たに就任した石飛厚志広域連合長が、次のとおり令和三年度に臨む所信を述べました。

雲南広域連合長所信表明



雲南市政はもとより、雲南圏域全体の活性化と安全安心を図り、住民の皆様との期待と負託に応えられるよう全身全霊で取り組んでまいります。何とぞご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、令和三年二月雲南広域連合議会定例会の開会にあたり、令和三年度の取り組みについて所信の一端を述べ、議員の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

まず、第5次雲南広域連合広域計画についてであります。

第5次広域計画は、令和三年度から令和七年度までを計画期間とする雲南地域の振興を図るための基本計画であり、昨年五月から、関係市町の広域行政担当課長で構成する広域計画策定委員会において検討を行ってきたものであります。

雲南地区ふるさと市町村圏計画に関する事務については、その理念「ゆう

きの里雲南く旬を感じ、生命を育む」を今後も継承し、基金を活用した観光振興や介護人材育成などのソフト事業を引き続き実施することとしております。

また、介護保険、消防、し尿処理、下水道に関する事務については、住民の安全安心のための環境整備を一層進めることとし、広域的に行う事務の調査研究については、新たに可燃ごみの処理に関する対象を加えております。

引き続き、関係市町との連携を図りながら、広域行政の推進に取り組んでまいります。

次に、広域連携事業についてであります。

令和二年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、観光面の事業見直しを余儀なくされ、オンラインを活用したセミナーやツアー体験の実施など再開期に向けた取り組みを行ってまいりました。

令和三年度は、新しくスタートする第5次広域計画に基づき、うんなん観光ネットワーク協議会を中心に、鳥根県や山陰インバウンド機構などの関係機関及び隣接する圏域との連携を強化

このたび、雲南市長選挙におきまして、市民の皆様をはじめ各方面からの温かいご支援を賜り、雲南市政を担わせていただくことになりました。

また、これを受けて行われた雲南広域連合長選挙におきましても当選させていただき、雲南地域の広域行政推進の舵取り役を務めることになりました。

し、旅行者の行動範囲の拡大やニーズの多様化に向けた対応を図ります。

また、民間のノウハウを活かした観光商品の開発、コロナ後に向けた受け入れ体制づくりなど、地域が潤う広域観光の振興に取り組んでまいります。

次に、介護保険事業についてであります。

令和三年度から令和五年度までを計画期間とする第8期介護保険事業計画については、昨年八月から五回にわたり介護保険事業計画審議会で審議いただき、昨日、答申をいただきました。熱心に議論いただきました委員の皆様、心から感謝申し上げます。

計画の期間中においては、後期高齢者数が横ばいの中で、要介護認定率は引き続き上昇傾向にあり、介護サービス需要も当面増大する見込みであることから、引き続き既存施設を有効に活用するとともに、各種サービスの充実を図ることが重要であると考えております。

介護保険料については、第1号被保険者の負担率が23%に据え置かれたことにより、介護給付費準備基金を一部取り崩すことで計画期間中の介護費用に対応できると判断し、基準となる月額保険料は5,900円に据え置くことといたしました。

審議会の委員の皆様からは、高齢者を地域全体で支える地域包括ケアシステムの推進、自立支援・重度化防止、介護人材の確保及び家族介護者の支援は、優先的に取り組むべき課題であるとのこと

見をいただいております、これらを踏まえた計画としたところで。

今後とも、高齢者の皆様が、できる限り住み慣れた地域で自立した生活が送られるよう努力してまいります。

次に、消防業務についてであります。

令和二年中の災害出動状況は、火災が30件で対前年4件の増加、救急が2,168件で、対前年220件の減少となりました。

医療機関に搬送した傷病者は2,068人で、うち65歳以上の高齢者は1,619人であり、78・3%を占めました。

また、ドクターヘリの搬送人員は117人で、対前年29人の減少、救助出動は74件で、対前年5件の増加となりました。

新型コロナウイルス感染症については、職員がこの感染症に係る救急業務に従事した場合に支給する防疫等作業手当を新たに設け、業務体制を整備するとともに、徹底した感染防止対策と一層の職員資質の向上を図り、引き続き地域住民の生命・

財産を守る防災機関として住民の負託に込めてまいります。

次に、下水道事業及びし尿処理事業についてであります。

令和三年度は、圏域内の生活排水に係る汚泥4万6,400トン処理する計画としており、引き続き、安定的かつ効率的な施設運営に努めてまいります。

また、下水道事業に公営企業会計制度を導入してから二年目を迎えますが、経理内容の明確化及び透明性の向上を図り、より一層経営の効率化と健全化に努めてまいります。

本定例会に提出する議案は、第5次雲南広域連合広域計画のほか、条例の制定及び一部改正2件、令和二年度補正予算3件及び令和三年度当初予算3件の計9件であります。後ほど担当者から説明させていただきますので、慎重なるご審議を賜りますようお願い申し上げます、令和三年度に臨むにあたっての所信といたします。

広域連合長及び副広域連合長の改選について

新たな雲南市長が選出されたことに伴い雲南広域連合長選挙を行った結果、石飛厚志雲南市長が当選し、二月一日付で雲南広域連合長に就任しました。任期は、令和三年二月一日から令和七年一月三十日までです。

また、飯南町長の改選により、山崎英樹副広域連合長が退任し、新たに塚原隆昭飯南町長が副広域連合長に就任しました。任期は、令和三年一月三十日から令和七年一月二十九日までです。

令和3年2月19日に開催された令和3年2月雲南広域連合議会定例会に次の議案を提出し、いずれも原案のとおり可決されました。

議決された事項

●第5次雲南広域連合広域計画について

第4次雲南広域連合広域計画が、令和3年3月31日で終了することに伴い、新たに令和3年4月1日からの5か年計画を策定しました。

●新型コロナウイルス感染症により生じた事態に対処するための職員の特殊勤務手当に関する条例の制定について

消防職員が、新型コロナウイルス感染症から住民の生命及び健康を保護するため緊急に行われた措置に係る作業（救急業務等）に従事した場合において、関係市町及び県内消防本部の状況を鑑み、防疫等作業手当を設けるための条例を制定しました。

●雲南広域連合介護保険条例の一部を改正する条例について

第8期介護保険事業計画に基づく保険料設定期間の変更及び介護保険法施行令等の改正に伴う、所要の改正をしました。

●令和2年度雲南広域連合一般会計補正予算（第3号）

既定額から歳入歳出12,619千円を減額し、総額を1,459,155千円（既定額の0.9%減）としました。

【主な内容】

- ・新型コロナウイルス感染防止対策事業……………8,000千円
- ・高規格救急自動車整備事業……………△2,592千円
- ・人件費……………△13,360千円
- ・企画事業費……………△1,340千円
- ・総務管理事業……………△1,900千円

〔○〕…賛成 〔●〕…反対

	採決結果	多賀法華	児玉幸久	松林孝之	田食道弘	上代和美	矢壁正弘	中林孝	高橋英次	藤原充博	早樋徹雄	内藤真一	大垣照子	岩田明人
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

●令和2年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算（第3号）

既定額に歳入歳出6,686千円を追加し、総額を8,201,984千円（既定額の0.1%増）としました。

【主な内容】

- ・総務費……………△3,518千円
- ・保険給付費……………39,000千円
- ・地域支援事業費……………△39,699千円
- ・介護給付費準備基金積立金……………10,903千円

●令和2年度雲南広域連合下水道事業会計補正予算（第3号）

- ・市町補助金……………5,663千円
 営業外収益から資本的収入へ組替え（企業債償還元金分の組替え）
- ・雑収益……………609千円
 営業外収益の増（災害共済金分）

●令和3年度雲南広域連合一般会計予算

歳入歳出予算の総額は、それぞれ1,401,033千円（対前年2.3%減）と決めました。

（詳細は8ページ）

●令和3年度雲南広域連合介護保険特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、それぞれ8,169,468千円（対前年2.5%増）と決めました。

（詳細は9ページ）

●令和3年度雲南広域連合下水道事業会計予算

〈業務予定量〉

- 下水汚泥……………18,196 t（対前年17.2%増）
- 農業集落排水・浄化槽・し尿他汚泥……………28,211 t（対前年2.7%減）

〈3条予算〉

- 収益的収入……………365,320千円（対前年0.04%減）
- 収益的支出……………369,866千円（対前年1.2%減）

〈4条予算〉

- 資本的収入……………8,072千円（対前年皆増）
- 資本的支出……………20,223千円（対前年0.5%増）

（詳細は10ページ）

採決結果

議案の賛否状況です。なお、佐藤隆司議長は裁決に加わりませんでした。

議案名
第5次雲南広域連合広域計画について
新型コロナウイルス感染症により生じた事態に対処するための職員の特殊勤務手当に関する条例の制定について
雲南広域連合介護保険条例の一部を改正する条例について
令和2年度雲南広域連合一般会計補正予算(第3号)
令和2年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算(第3号)
令和2年度雲南広域連合下水道事業会計補正予算(第3号)
令和3年度雲南広域連合一般会計予算
令和3年度雲南広域連合介護保険特別会計予算
令和3年度雲南広域連合下水道事業会計予算

雲南広域連合当初予算の概要

一般会計

予算額は1,401,033千円です。前年度当初予算と比べて、32,956千円(約2.3%)の減額となりました。

歳入 主な財源

構成市町負担金1,303,398千円があります。前年度対比42,916千円の減額(3.2%減)

歳出 主な使い道

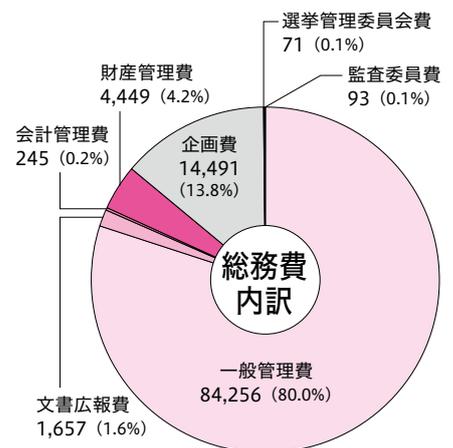
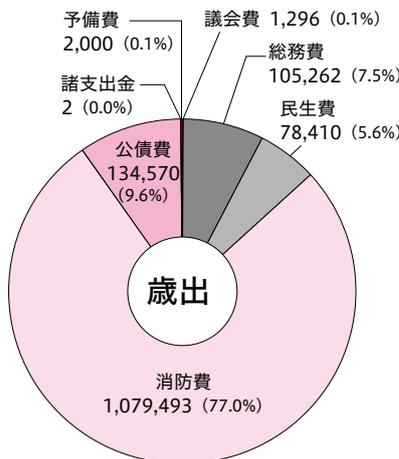
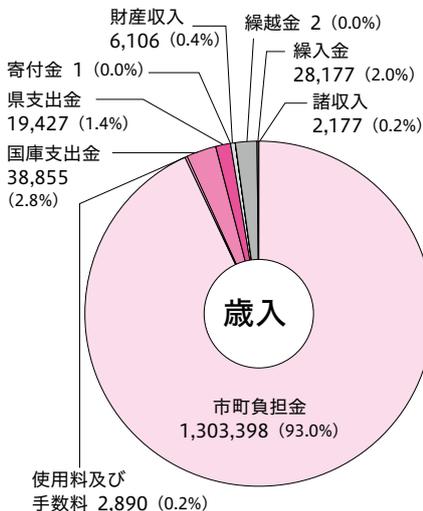
○総務費(105,262千円)の主な使いみち

- 一般管理費……84,256千円
 - 人件費(再任用職員・一般職員・任期付職員・派遣職員)
 - 総務管理事業(人事評価制度整備事業)ほか
 - 財務システム更新整備事業
 - セキュリティクラウド機器更新整備事業ほか
- 文書広報費…… 1,657千円
 - 広報誌印刷費、ホームページのサーバー保守管理費ほか
- 財産管理費…… 4,449千円
 - 庁舎管理費ほか
- 企画費……14,491千円
 - 企画事業…事務費ほか
 - 雲南の地酒で乾杯推進事業…地酒の普及と消費拡大に関する事業
 - 雲南観光振興事業
 - インバウンド事業……地域ガイドの養成及び地域内在住外国人と連携した地域情報の発信
 - 雲南観光PR事業……特産品販売を通じたファンづくりとSNSやメディア掲載等による興味関心の喚起
 - 観光情報誌作成・設置事業…観光情報誌等の提供
 - フォトツーリズム事業……雲南地域とカメラが好きで、SNS等を活用した地域情報の発信に関心がある人材の発掘及びネットワークづくり
 - うんなん周遊型観光事業……道の駅・温泉スタンプラリー等による地域内の周遊及び観光消費の促進
 - プレスツアー事業……メディアや旅行会社向けの現地視察及び観光体験の実施

○消防費(1,079,493千円)の主な使いみち

- 常備消防費……998,327千円
 - 人件費(一般職員)
 - 出動関係需用費等(燃料・消耗品・資機材等の整備等)
 - 庁舎、車両関係役務費、委託料等
- 消防施設費…… 81,166千円
 - 消防庁舎整備事業
 - 消防庁舎大規模改修事業
 - 新型コロナウイルス感染防止対策事業
 - 防災支援車整備事業
 - 災害対応特殊消防ポンプ自動車整備事業
 - 警防活動維持管理事業(隊員防火装備品更新等)
 - 高機能消防指令センター整備事業

令和3年度 一般会計予算(単位:千円)



介護保険特別会計

予算額は8,169,468千円で、前年度当初予算と比べて199,282千円（約2.5%）の増額となりました。

歳入 主な財源

介護保険事業のうち、介護給付費及び地域支援事業費の50%は、国、県、市町が負担し、残りの50%を介護保険料で賄っています。介護保険料は、40歳以上の方に納めていただき、40歳から64歳の方は27%を負担（医療保険料と併せて納めていただいています。）、65歳以上の方は23%の負担をしていただくこととなっています。

総務管理費等の介護給付費及び地域支援事業以外の費用は、概ね市町が負担しています。

歳出 主な使い道

○保険給付費…………… 7,500,142千円

要介護・要支援認定を受けた方が、介護保険サービスを利用したときに係る費用のうち、本人が負担する額を除いた広域連合（保険者）が負担する額です。

- 居宅サービス費 ……2,279,871千円
- 地域密着型サービス費 ……1,907,185千円
- 施設サービス費 ……3,295,510千円
- 市町村特別給付費 …… 17,576千円

○地域支援事業費……… 466,905千円

要支援者等を対象とした訪問介護、通所介護、介護予防事業、地域包括支援センターの運営、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援コーディネーターの体制整備などの費用です。

○保健福祉事業費……… 26,481千円

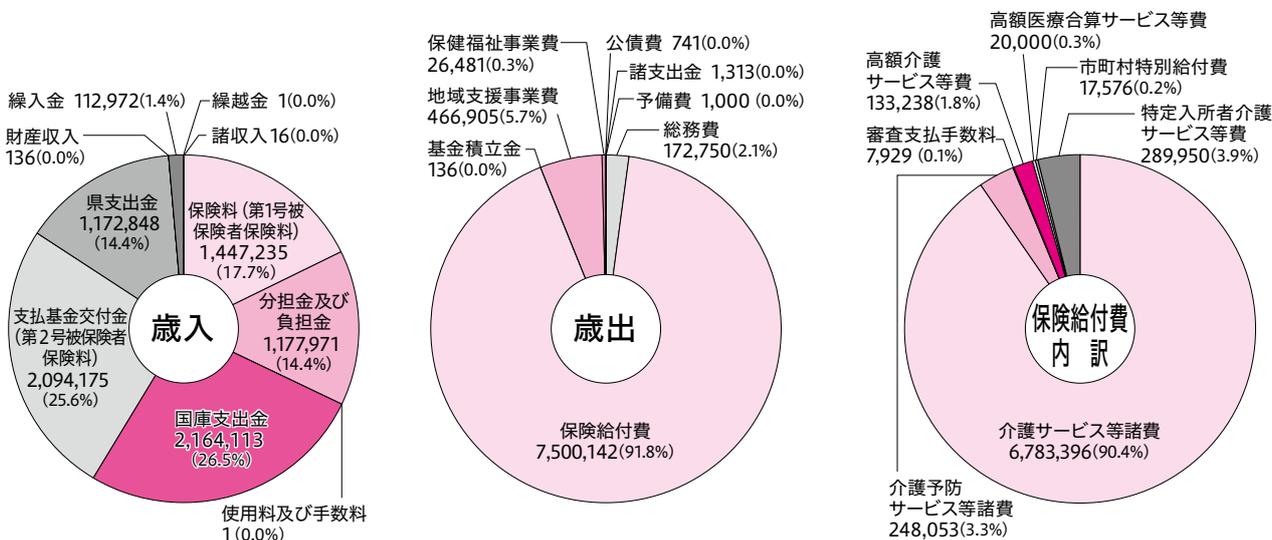
被保険者のみなさん全体を対象にした、地域支援事業以外の介護予防事業、自立支援事業に係る費用です。

○総務費…………… 172,750千円

介護保険料の賦課、要介護認定審査に係る費用、介護保険電子機器システムに係る費用、介護人材育成にかかる費用等です。

- 介護人材確保育成事業 …… 2,300千円
- 電子機器システム費 …… 24,316千円
- 介護保険料の徴収費 …… 4,266千円
- 介護認定審査のための費用 …… 35,422千円

令和3年度 介護保険特別会計予算 (単位:千円)



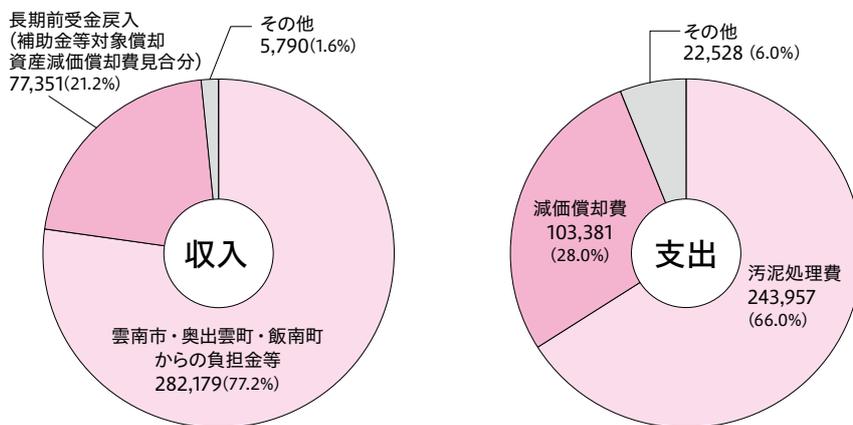
下水道事業会計

令和2年度から下水道事業へ地方公営企業法の財務規定を適用し、公営企業会計として経理しています。

雲南市、奥出雲町、飯南町の下水汚泥等を雲南クリーンセンターで共同処理します。

収益的収支

令和3年度 下水道事業会計予算 (単位:千円)



当期純利益 (税抜) △4,546千円

資本的収支

収入 8,072千円

支出 20,223千円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額12,151千円は、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補てんします。

感謝ベースの考え方を習慣化しよう

—地域づくり研修会開催—

2月5日(金)、オンラインで地域づくり研修会「地域づくりを楽しむための人間関係づくり」を開催しました。当日は、雲南地域の行政職員、公民館・交流センター職員、民間事業者など30名が参加し、パソコン等の画面越しに、玉造温泉で地域づくりに取り組む(株)玉造温泉まちデコ代表取締役 角幸治さんの話を熱心に聞きました。

角さんは「周りに、口癖が『こうあるべきだ』、こだわりや思い込みが強い、正義感で攻撃するというような人がいませんか。それは相手の、物事のとらえ方の『クセ』なんです。まずは自分自身の考え方の『クセ』を知って、『何事も有り難い(=当たり前ではない)』という感謝ベースの考え方で物事をとらえなおせば、人間関係の悩みも軽くなるはずですよ。」と物腰柔らかく参加者に語りかけました。さらに、過去に自身の会社で起こった事例を参考に、よりよい地域づくりにつながる人間関係づくりのコツについて講演。参加者からは、地域の人たちにも同じ話を聞いてほしい、意固地な人にどう関わったらいいのかなど、積極的に意見や質問が出されていました。



第5次雲南広域連合 広域計画 策定

広域計画は、広域連合を運営するための基本計画です。第5次広域計画では、第4次計画の評価を行うとともに、それぞれの取り組みに対する数値目標（KPI）を導入しました。期間は令和3年度～令和7年度までの5年間です。目標に対する毎年度の進捗状況を検証し、その結果を公表することとしています。

（第5次広域計画の全文は、雲南広域連合のホームページに掲載しています。）

基本計画

広域連合と構成市町が相互に役割分担を行い、連絡調整を図りながら事務を処理するため、次の内容で事業を推進します。

(1)ふるさと市町村圏計画の基本方針並びに同計画に基づく事業の実施に関連し広域連合及び関係市町が行う事務に関すること

雲南地区ふるさと市町村圏計画の理念「ゆき^{いのち}の里雲南～旬を感じ、生命を育む～」を継承します。また、雲南地区ふるさと市町村振興事業基金を存続し、同基金を活用した以下のソフト事業を実施します。

- ①ものづくり（産業の振興）
- ②イメージづくり（観光の振興）
- ③安心づくり（環境・基盤整備）
- ④人づくり（地域力の向上）

(2)介護保険の実施に係る基本方針に関すること

高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように「医療」「介護」「住まい」「生活支援」「予防」が一体的に提供される地域包括ケアシステムを支え、継承していくための施策を推進します。

- ①介護人材の確保と介護現場の革新
- ②介護予防・健康づくりの推進
- ③介護サービス基盤の維持
- ④認知症施策の推進



(3)消防に関する事務に係る基本方針に関すること

雲南地域の住民の生命、身体及び財産を災害から守るため、消防機能の強化を目指した施策を推進します。

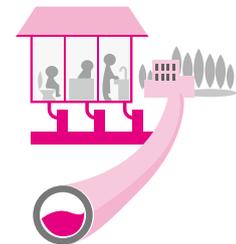
- ①効率的な消防行政運営と地域事情に対応した消防力の整備
- ②予防対策の充実強化
- ③救急業務高度化の推進
- ④災害対応に向けての体制強化
- ⑤関係機関との連携強化

(4)し尿処理に関する事務に係る基本方針に関すること

- ①し尿の収集

(5)下水道に関する事務に係る基本方針に関すること

- ①共同化、広域化の推進
- ②処理施設の運転
- ③下水汚泥の再資源化
- ④ストックマネジメントの導入



(6)広域的に行う事務の調査研究に関すること

広域処理することにより簡素効率化が可能と考えられる業務について、共同処理の実施に向けた調査研究を行います。

- ①地方分権に関すること
- ②広域的な保健福祉及び地域医療に関すること
- ③情報化等広域行政推進の検討に関すること
- ④構成市町のまち・ひと・しごと創生総合戦略において共通の課題に関すること
- ⑤可燃ごみの処理施設に関すること
- ⑥その他広域連合長が必要と認める広域行政事項に関すること

介護保険

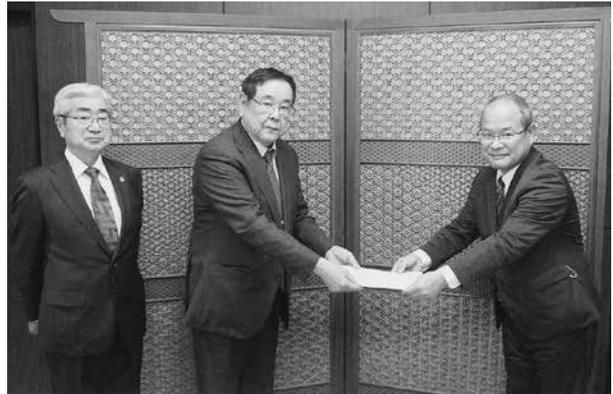
情報コーナー

雲南地域第8期介護保険事業計画に係る答申について

2月18日、第8期介護保険事業計画（令和3年度～令和5年度）について、雲南広域連合介護保険事業計画審議会の永瀬英雄会長、秦和夫副会長から石飛連合長に答申が行われました。

同審議会では5回の審議を行い、第7期の事業計画に基づく進捗について評価するとともに、第8期3年間の介護保険施策の推進や、第1号被保険者の保険料などについてまとめました。

雲南広域連合では、この答申を踏まえ雲南地域第8期介護保険事業計画を策定しました。



計画の概要

○計画の期間

令和3年度から令和5年度までの3年間

○基本理念

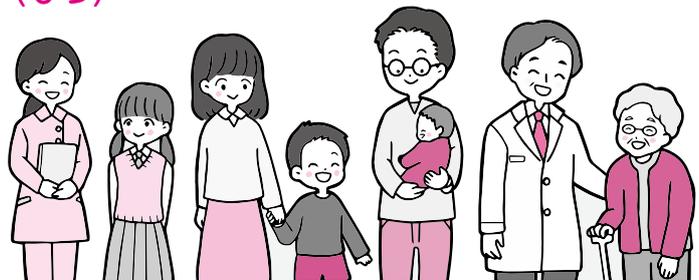
「いつまでも自分らしく幸せな生活を続けられる地域の実現」

○基本目標

- ・個人としての尊厳を保ち暮らせる雲南地域
- ・生きがいを持って元気に暮らせる雲南地域
- ・支え合い心豊かに暮らせる雲南地域

○基本目標を実現するための重点施策（6つ）

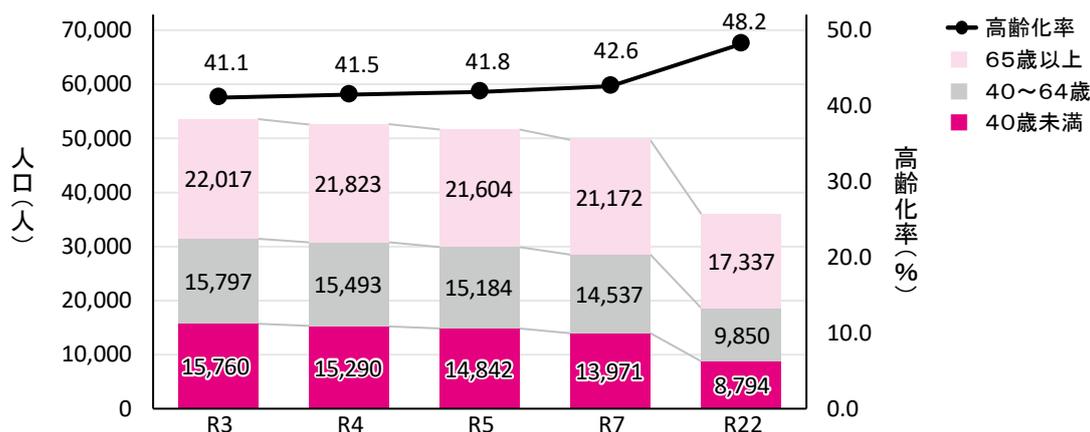
- 1 自立支援と生活支援の推進
- 2 認知症高齢者支援の充実
- 3 介護予防・健康づくりの推進
- 4 介護給付・予防給付の充実
- 5 安心・安全な地域づくりの推進
- 6 介護人材の確保と資質の向上



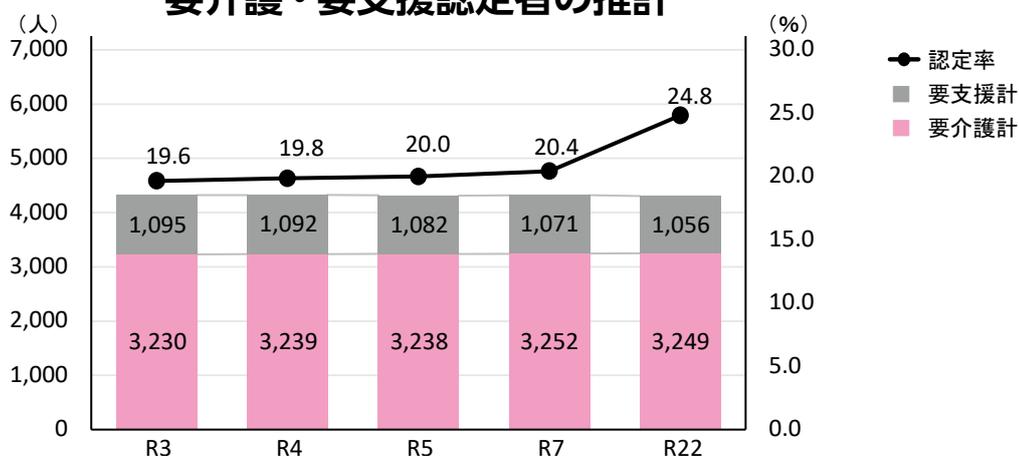
○日常生活圏域の見直し

7期計画までは7圏域（雲南市3、奥出雲2、飯南町2）としていた日常生活圏域を、地域コミュニティや地域づくりとの調和を図りつつ、雲南市・奥出雲町・飯南町をそれぞれ1つの日常生活圏域として設定。

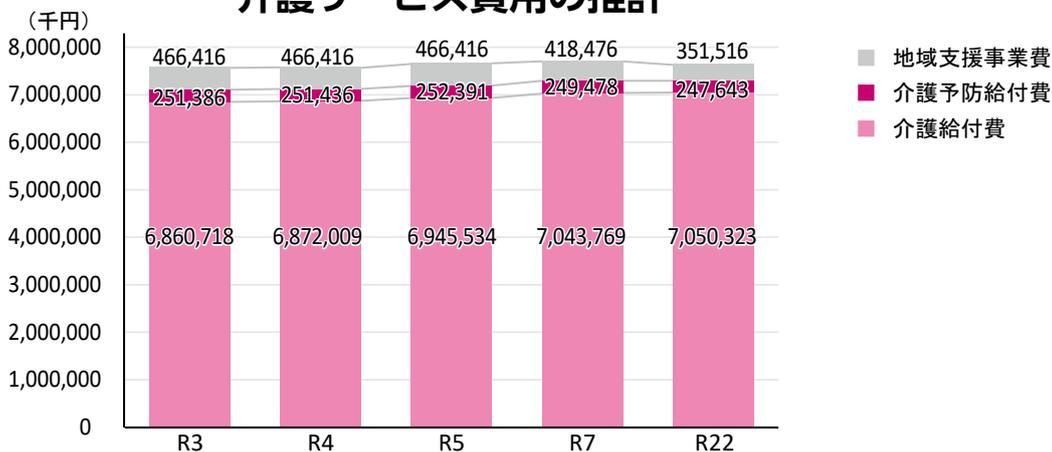
雲南地域の人口及び被保険者数の推計



要介護・要支援認定者の推計



介護サービス費用の推計



介護保険制度改正の主なもの

- 介護報酬改定による利用者負担の変更（令和3年4月から）
- 介護施設を利用したときの食費・居住費等の負担上限額の変更（令和3年8月以降予定）
- 現役並み所得者における高額介護サービス費の上限額の一部変更（令和3年8月以降予定）

保険料基準額

第1号被保険者の 介護保険料基準額 (月額)	第7期 平成30年度～令和2年度	第8期 令和3年度～令和5年度	第11期 令和12年度
		5,900円	5,900円

※令和12年度については、介護報酬改定、準備基金の取り崩しが無いものとした推計です。

所得段階	対 象	月 額
第1段階	<ul style="list-style-type: none"> 本人及び世帯全員が住民税非課税で、老齢福祉年金を受給している方 本人及び世帯全員が住民税非課税で、本人の前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の方 生活保護を受給している方 	2,780円
第2段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、本人の前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円超120万円以下の方	4,190円
第3段階	本人及び世帯全員が住民税非課税で、本人の前年の合計所得金額+課税年金収入額が120万円を超える方	4,430円
第4段階	本人が住民税非課税で、本人の前年の合計所得金額+課税年金収入が80万円以下の方（世帯内に住民税が課税されている方がいる）	5,310円
第5段階 (基準額)	本人が住民税非課税で、本人の前年の合計所得金額+課税年金収入額が80万円を超える方（世帯内に住民税が課税されている方がいる）	5,900円
第6段階	本人が住民税課税で、本人の前年の合計所得金額が120万円未満の方	6,640円
第7段階	本人が住民税課税で、本人の前年の合計所得金額が120万円以上210万円未満の方	7,380円
第8段階	本人が住民税課税で、本人の前年の合計所得金額が210万円以上320万円未満の方	8,850円
第9段階	本人が住民税課税で、本人の前年の合計所得金額が320万円以上500万円未満の方	10,330円
第10段階	本人が住民税課税で、本人の前年の合計所得金額が500万円以上の方	11,800円

※第1段階～第3段階の保険料は、上記金額からさらに公費により軽減を行います。



草焼き・寄せ焼きなどによる火災に注意しましょう

春先は空気が乾燥し、強い風の吹く日が多いことから、火災が起こりやすい季節です。雲南消防本部管内では、草焼き・寄せ焼きなどによる火災が例年最も多い原因となっています。ひとたび火災が拡大し山林等へ延焼すると消火困難となり、防災航空隊等の要請が必要となることがあります。



上空からの様子



散水の様子

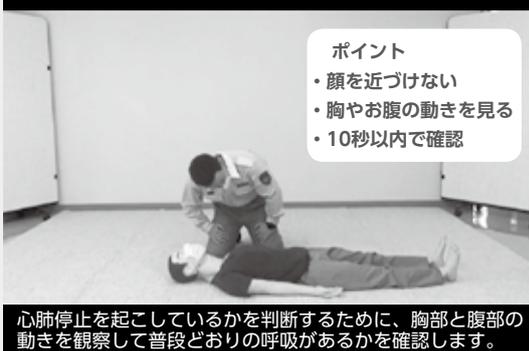
島根県防災航空隊提供

～コロナ禍における心肺蘇生法～

◎コロナ禍における「心肺蘇生法」で、次の点が変わりました。

1. エアロゾル（ウイルスなどを含む微粒子が浮遊した空気）による感染防止のため、呼吸の確認を行うときは、顔を近づけない。
2. 成人（15歳以上）に対しては人工呼吸を行わず、胸骨圧迫とAED（電気ショック）を実施します。
3. 傷病者へのマスクの着用またはハンカチなどで鼻と口を覆い、エアロゾルの飛散を防ぐ。

呼吸の確認



YouTubeのイメージ

※コロナ禍における「心肺蘇生法」の詳しいやり方については、YouTubeに投稿しています。雲南消防本部ホームページからでも視聴出来ます。



YouTube QRコード

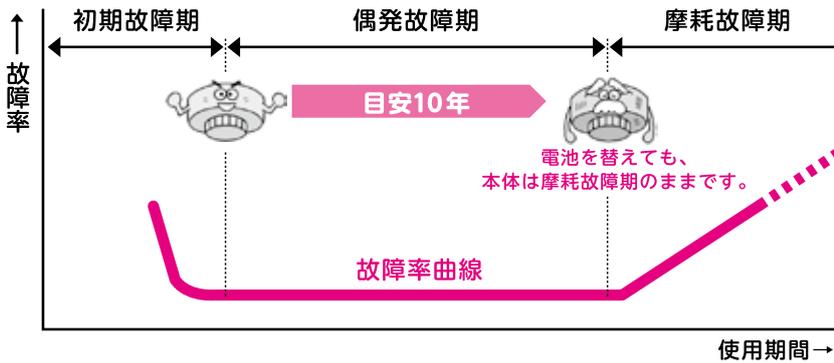
届出、申請等の押印廃止について

消防関係法令の改正により、一部の様式の押印が廃止となりました。雲南広域連合の条例等で定める様式についても、押印を廃止する予定です。改正された様式については順次ホームページで更新していきます。

ホームページ 雲南広域連合>雲南消防本部>ダウンロード>各様式



住宅用火災警報器の交換診断について



家電製品の標準的な使用期間は、一般的に7年から10年といわれています。住宅用火災警報器も同様です。電子部品の劣化や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあり、とっても危険です。

ご自宅の住宅用火災警報器を点検・確認してみましょう。

1. 点検する

警報器のボタンを押す、またはひもを引いて音を確認する



「ボタンを押す」



「ひもを引く」

- **正常な場合**
「ピーピーピー」、「ピーピーピー火事です」、「正常です」など
※警報音はメーカーや製品により異なります。
- **電池切れの場合**
「ピッ… ピッ…」
- **故障の場合**
「ピッピッピッ… ピッピッピッ…」

※電池のコネクタが、本体にしっかり差し込まれていないと音が鳴らない場合もあります。



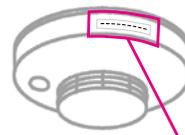
ウェブでブザー音が確認できます。

とりカエル ブザー音 検索

2. 確認する

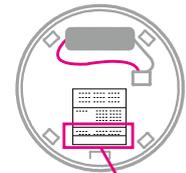
警報器の設置年月や製造年月を確認する

設置年月記入場所



2006年1月設置

製造年月記載場所



(裏面)

製造年月 2007.10

- 記入場所はメーカーや製品によって異なります。
- 設置後間もなく電池が切れた場合は、販売店またはメーカーにご相談ください。

住宅用火災警報器の交換診断をしてください。

3. 診断する

正常音が鳴動していて、製造後10年未満の場合は、今は正常

正常音が鳴動していて、製造後10年以上の場合は、交換を推奨

音が鳴らない場合は、製造後の経過年数に関係なくすぐに交換！

電池切れ、故障音が鳴っている場合は、製造後の経過年数に関係なくすぐに交換！

(出典) 一般社団法人 日本火災報知機工業会

寝室及び寝室が2階にある場合は階段に取り付けが義務付けられています。



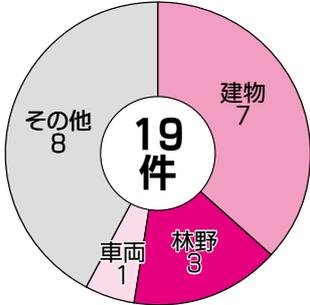
出動件数 令和2年1月1日~12月31日

火災

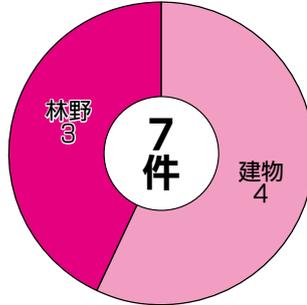
30件

(令和元年 26件)

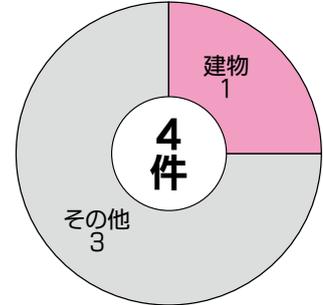
雲南市



奥出雲町



飯南町



救急

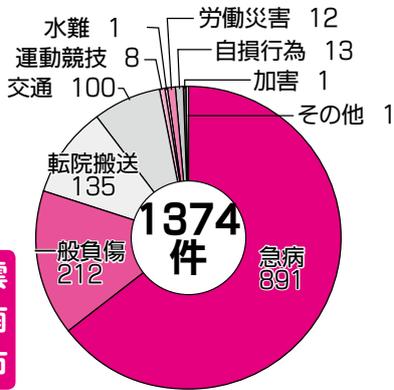
2168件

管外1件含む

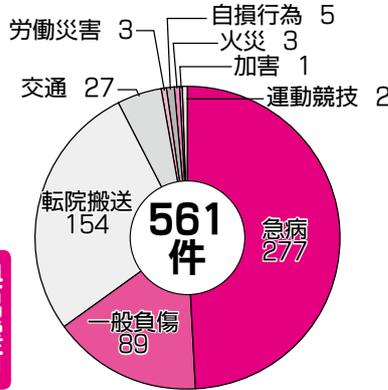
(令和元年 2388件)

管外4件含む

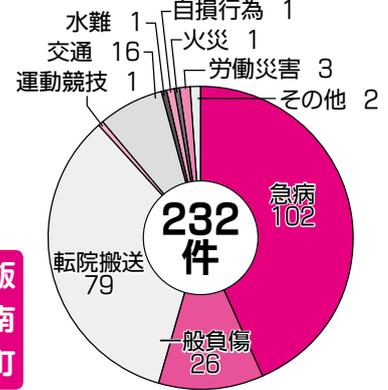
雲南市



奥出雲町



飯南町



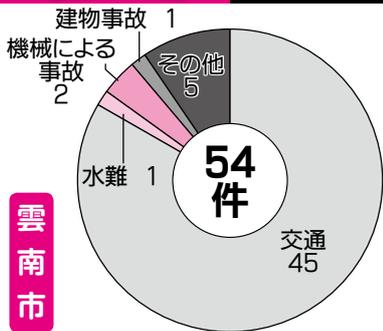
救助

74件

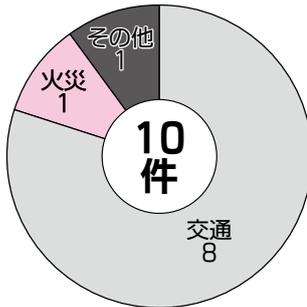
(令和元年 69件)

管外3件含む

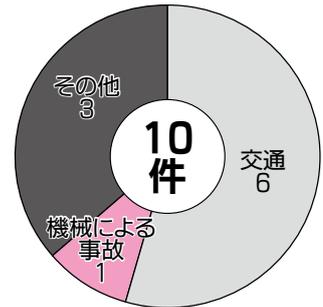
雲南市



奥出雲町



飯南町

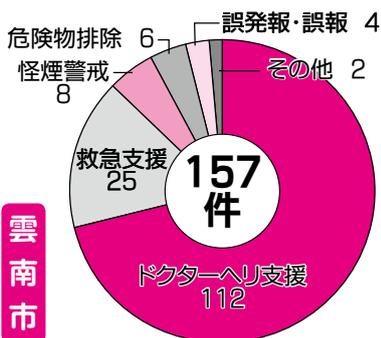


その他

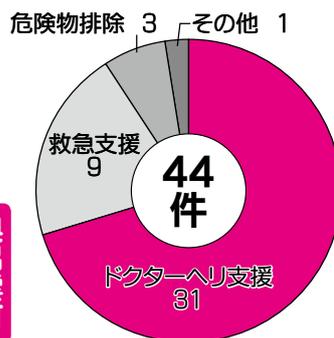
229件

(令和元年 234件)

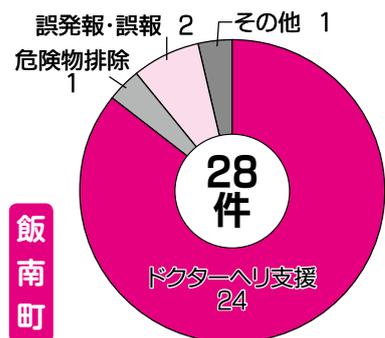
雲南市



奥出雲町



飯南町



地域とつながる高校生

飯南高校生、神社の修復作業に携わる！

飯南高校の生徒が地元の事業者と共に、令和元年秋から約1年半をかけて大神山神社（飯南町小田）の修復作業に携わりました。発端は、飯南高校の生命地域ラボ^{*1}。当時1年生2名、2年生5名の計7名が、飯南町産の木材を使って何かやってみたくと事業提案し、飯南町の林業魅力化に携わる株式会社トビムシと連携して活動を開始しました。生徒のアイデアによって活動の内容は次々と発展。たまたま校外実習時に見た、壊れた社の修復に及びます。

当時を振り返って、「本当に神社の修復をさせてもらえるとは思わなかった。やらせてもらえるなら特別な体験ができる！とすごくみんなが盛り上がって、やる気になった。」と語るのは、このプロジェクト「飯南高校お宮再建実行委員魂」副リーダーの花田圭佑さん（現3年生）。花田さんをはじめ、メンバーの多くは県外出身の「しまね留学」^{*2}生です。

修復作業で最も難しかったのは、自分で形をデザインし、下書きにそって彫刻刀で掘っていく、柱の装飾部分「木鼻加工」。作業には1か月半ほどかかったとのこと。「これまでトンカチや彫刻刀を持つ機会

なく難しかったが、初めて体験することばかりで本当に楽しかった。県外にいる両親は実際にどんなものをつくったのか分かっていないと思うので、実物を見せたい。驚くと思う。」と話してくれました。

今回修復した社は、4月には現在の社と入れ替えて設置するとのことで、今

春卒業するメンバーは、実際に神社に鎮座する姿を見に訪れたいと、その時を心待ちにしています。

※1：生命地域ラボ＝

生徒がやりたいことをカタチにするクラブ活動。

※2：しまね留学＝

島根県外の中学生が島根県内の高校に入学し、高校3年間を過ごすこと。



奥出雲町、大好き！「ふるさとカレンダー」に思いを込めて

これまで、一般公募で町内の写真などを集めて制作し、町内全戸や学校などに配布されてきた「奥出雲町ふるさとカレンダー」。昨年末に完成した2021年版は、横田高校の「地域活動FUN! CLUB」に所属する生徒たちが役場と協働で制作しました。

「地域活動FUN! CLUB」は、部活動とは異なり、奥出雲町内の地域活動やボランティアに参加するためのクラブです。現在28名の生徒が所属し、地域のイベントでの売り子や農作業のボランティアなど、多様な活動に関わっています。クラブ結成の時から積極的に参加するのは、茨城県から「しまね留学」で横田高校に入学した佐竹咲来さん（現2年生）。高校進学にあたって情報収集していた際、横田高校が地域と協働する活動を行っていることを知り、受験の決定打となったそうです。佐竹さんは、「地域の人たちと関わるのが楽しい。茨城ではこのような活動をしたことがない。奥出雲の人は親切で、手伝いに行ってもいろいろと気遣ってくれることがありがたい。」と地域への感謝を語ってくれました。

佐竹さんと共に活動する他の生徒たちの中には、町内出身の生徒も。彼女たちは「何もない場所だと

思っていた奥出雲町には、すてきな場所がたくさんあって、エネルギーにがんばっている大人がたくさん

いることを知った。」「カレンダーのために写真撮影をしてみても町の良さに気が付いた。」「奥出雲の空気が好き。出かけて帰ってくると、やっぱりここがいいなと思う。」「進学して町外に出たとしても何かしらの形で奥出雲町に関わりたい。いつか必ず帰ってくる。」と語り、地元愛が止まらない様子でした。今年のふるさとカレンダーには、制作に携わった生徒たちの思いがしっかりと込められています。

カレンダーは1部200円で購入できます。問合せは、奥出雲町地域づくり推進課（電話 0854-54-2524）。

※カレンダー制作にあたって撮影した写真は約2,000枚。カレンダーに採用されなかった写真は横田高校ホームページからご覧いただけます。
<http://www.yokota.ed.jp/>



うなん観光ネットワーク協議会より

授業の成果を
フォトコンテストに応募



太陽の光で、大きな木が際立つように工夫した。



石畳のまちなみが目立つよう、下からのアングルで撮った。

※撮影した生徒のコメントを写真に添えました。

昨年4月から10月まで開催した「#おうちでうなんフォトコンテスト」に、雲南市立吉田中学校の1年生11名が応募してくれました。吉田中学校は雲南市が進める「ICTを活用した教育支援実証事業」のモデル校として指定され、タブレットを活用した授業に取り組んでいます。

この一環で総合的な学習の時間を利用し、タブレットで写真を撮影。担任の小林敦子先生の「新型コロナで多くのコンテストやコンクールが中止になる中、生徒たちがコンテストに参加する機会をつくりたい」という思いから、撮影した写真をフォトコンテストに応募することに。残念ながら受賞は逃しましたが、応募してくれた生徒にインタビューすると「自然が豊かな吉田の良さを伝えたいと思って撮影した」「都会にはないような吉田のまちなみを撮った」「こんなところにこんなおしゃれな建物があるんだということを知ってもらいたくて撮った」など、それぞれに工夫して撮影した様子を話してくれました。

さらに、吉田町で好きな場所について尋ねると「ゴミがなく、きれいな吉田川」、「小路のある風景」、「生まれ育った民谷の光景」、「鉄の歴史博物館」、「テニスやキャンプなどいろいろなことができるグリーンシャワーの森」、「小さいときに遊んだ吉田公園」など、書ききれないほど答えてくれました。吉田中の皆さん、ご応募ありがとうございました！

ご利用ください！新「雲南地域ガイドマップ」

(問合せ) 雲南広域連合 企画課 ☎ (0854) 47-7341

雲南地域のガイドマップを一新しました。これまで春夏、秋冬の季節ごとに2種類の地図だったものを通年使えるよう1種類に統合。掲載する範囲は雲南地域に加えて島根県東部に拡大し、周辺地域の主な観光地も掲載。具体的なモデルルートも掲載しています。3月中旬から順次、雲南地域の道の駅や温泉施設等へ配布します。見かけたらぜひ手に取って、近場のおでかけスポットを再発見してみてください。



2021雲南市桜まつりメインイベント中止のお知らせ

(問合せ) 雲南市産業観光部観光振興課 ☎(0854)40-1054

今年の「雲南市桜まつり」メインイベント（駅前ステージイベント／「幸運なんです。雲南です。」体感フェア／花火大会）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止します。

臨時駐車場の整備及び仮設トイレの設置は例年どおり実施します。お越しの際は、衛生対策の徹底をよろしくお願いいたします。



#おうちでうなんんフォトコンテスト 8月～10月の受賞作品より



comment

田んぼの水面に浮かんだたくさんのイチョウの葉が美しく感動しました。

奥出雲町
金言寺

(河口 毅さんの作品)



comment

当日の山頂は雲がかかっていたので景色は見られなかったけど、可愛いーにゃんに癒されました。

琴弓山
山頂

(土江 明弘さんの作品)

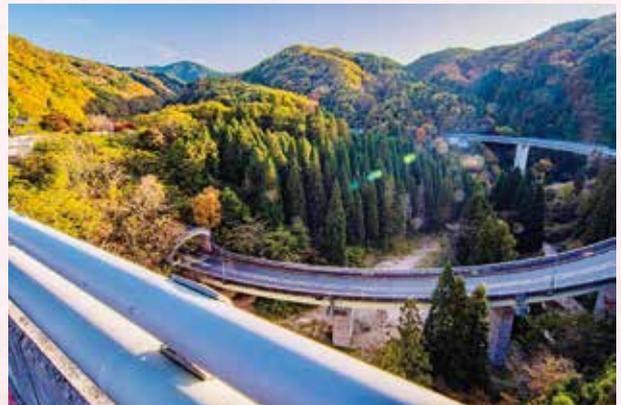


comment

一面の紫陽花がとても綺麗でした。紫陽花と人物のバランスにこだわりました。

雲南市大東町
陽だまりの丘

(舟木 亮佑さんの作品)



comment

ウルトラマラソンで何度も走った思い出のある場所です。今回は紅葉が見頃と聞いて訪れ、のんびり歩きで楽しみました。

奥出雲
おろちループ

(@masanorik000さんの作品)



comment

登山道にはたくさんのかわいい看板があり、地元の方に愛されている場所だなあと実感しました。

飯南町
瀬戸山城跡

(野津 優子さんの作品)



comment

おじいちゃんが作ったさつまいもを収穫。つるにつなごったお芋の数に大喜びでした。

雲南市木次町
下熊谷

(井上 真希さんの作品)

ここに掲載した作品以外の受賞作は「うなんエリア観光情報」ホームページに掲載しています。



発行 雲南広域連合 〒699-1311 島根県雲南市木次町里方1100-6 URL <https://www.unnan.jp>

●総務課 TEL.0854-47-7340 ●企画課 TEL.0854-47-7341 ●介護保険課 TEL.0854-47-7342 ●環境衛生課 TEL.0854-42-0481
●雲南消防本部・雲南消防署 TEL.0854-40-0119 ●奥出雲消防署 TEL.0854-54-2166 ●飯南消防署 TEL.0854-72-1201



この印刷物は大豆油にかわり米ぬか油を使用したライスインキで印刷しています。